うさぎ組保護者様

うさぎぐみだより

3歳児　No.3

令和７年12月 24 日
田島わくわくこども園
担任　都築　石塚
　　中島

寒さが増してコートだけでなく手袋、マフラーを付けてくる子ども達も増えてきましたが、寒さに負けず元気いっぱいな挨拶が聞こえてきます。

先日は、発表会にお越しくださりありがとうございました。11月の初めに廃材で楽器を作って演奏をしてから楽器に興味を持ち始めたうさぎ組の子ども達…。発表会で本物の楽器を使って演奏することを伝えると「本当に!?」「私はタンバリンしたい!」「楽しみ!」と口々に話していました。『どんな音がするのかな?』『どうやって鳴らすのかな?』とわくわくした表情をしながら楽器遊びが始まりました。初めは楽器に夢中で前に立つ保育者の合図を見逃すことが多くありましたが、段々慣れてくると合図に合わせて音を鳴らすことができるようになりました。さらに楽器遊びを楽しんでいくと、保育者の合図が無くても子ども達同士で歌い合い手拍子する姿も見られて『子ども達の力は凄いな』と改めて実感しました。楽器を演奏できたという達成感から日々の活動の中でも『お当番大きな声でしてみよう』『友達に挨拶しよう』『ちょっと苦手な物も食べてみよう』と自信をもって挑戦する事が増えました。

遊戯は自分達で踊りたい曲を選び“リトルプリンセス”は可愛らしく、“1・2・3”は格好良く、お互いの遊戯を見せ合い、褒め合いながら楽しく取り組んでいました。みんなで力を合わせて発表をする事で、一人で遊ぶことが好きだったお子さんが友達の輪に入って遊んだり、発表会という共通の話題を通して友達同士の仲をさらに深めたりすることもできて、とてもいい経験になったように感じます。

うさぎ組で過ごすのも残り3か月…。これからもみんなで力を合わせて遊んだり、当番活動、簡単なお手伝いの際に「ありがとう」「助かったよ」と言葉を掛けたりしながら、様々なことに自信を持って経験して成長できるよう見守り、関わっていきたいと思います。

アイラブユー

ただひ～と～つ～!

きみにきめた!

〈身の回りのことを頑張っているよ〉

うさぎ組では「衣服の着脱をする」「脱いだ服を畳む」「お昼寝の後すぐに起きて布団を畳む」「椅子を片付ける」など、身の回りのことを自分で取り組むことに挑戦しています。寒くなりコートを着るようになると「先生、手伝って～」と言うことが多かったのですが、一緒にやっていくにつれて「自分でできるよ!見ていてね!」という声に変わっていきました。ガラガラうがいもできるようになり、できることが増えてきて子ども達も喜んでいます。

スモックは着る経験が少なかったので、ボタンを留めることはまだ難しいですが、自分で着られるように着る機会を増やしたり、自分で出来るよう励ましたり褒めたりしていきたいと思います。お家でも自分で出来る姿を認めてぜひ褒めてあげてください!

今後、布団敷きや給食後のお皿の片付けも子ども達にお手伝いをしてもらいたいと考えています。新しい挑戦に最初はドキドキしたり「できない」と不安になったりすることもあると思いますが“わくわく”した気持ちで出来るように子ども達の思いを十分に受け止め、励ましたり、褒めたりしながら関わっていきたいと思います。

今年も残りわずかとなりました。長いお休みに入りますが、ご家族の皆さんで良いお年をお迎えください。
休み明けに元気いっぱいの子ども達に会えることを楽しみにしています。